

議会だより

あまぐさ

令和3年度予算 過去最大級の税収減 2

一般質問 8~14

「新型コロナウイルス対策 窓口支払いのキャッシュレス化を」

「町道整備 役場前線・小口線の進捗状況は」

「新一年生の安全な通学路対策を」 ほか

新企画 まちかどインタビュー 16



大口町議会
ホームページ

No.228

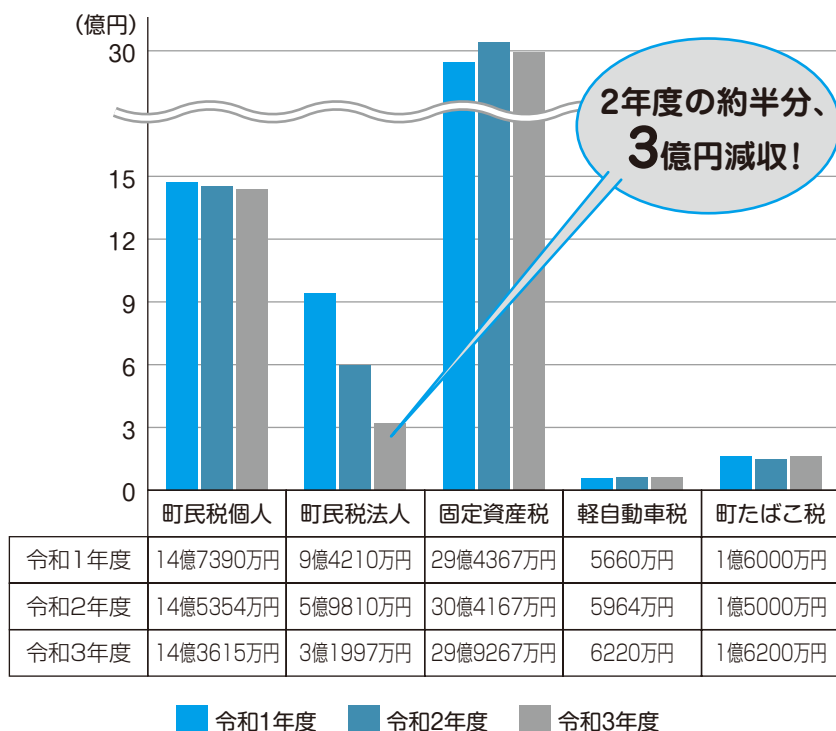
令和3年4月23日

発行：愛知県大口町議会

令和3年度予算 過去最大級の収税減

～事業の選択と集中でニューノーマルに対応～

過去3年間の町税の推移(予算額)



3年度の一一般会計予算は総額96億円、前年度より1億円増加しましたが、消費税増税、法人町民税率の引下げ、新型コロナウイルス感染症の影響等により、過去最大ともいえるほど収税が減る見込みです。このような状況の中、施策の選択と集中により、これまで『当たり前』であったことが通用しない「新たな普通」、いわゆる『ニューノーマル』に対応していくための予算が組まれました。

3月定例会で決まった主要内容など

3月定例会を3月2日から23日までの22日間の会期で開催しました。

○町提出(32議案) 3年度一般会計予算など

採決の結果 【全会一致で可決】2年度一般会計補正予算(第9号)ほか25議案

【賛成多数で可決】3年度一般会計予算ほか5議案

※賛否の分かれた議案の詳細については、6ページをご覧ください。

○委員会提出議案(3議案)

採決の結果 【全会一致で可決】大口町議会基本条例の一部改正についてほか2議案

○請願(1件)

審議の結果 【不採択】

請願者 稲垣 学

紹介議員 吉田 正

繰り返される隠ぺい、改ざん、捏造。そして、ハラスメント 多額の税金を投入し雇った弁護士による嘘で塗り固められた虚偽の記録 役場内で蔓延する悪しき慣例や前例踏襲からの脱却、正常化するため大口町教育委員会・学校教育課に対し地方自治法第100条 百条調査権による調査を求める請願書

請願・陳情の審査結果等はこちらから

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>

町ホームページ ⇒ 町議会 ⇒ 請願、陳情一覧



(仮称) 大口北防災拠点施設整備工事

屋内運動場(旧北小体育館)の老朽化が著しく、災害初期段階の緊急的な避難所であることを考えると早急な整備が必要であるため、“地域住民主体の防災まちづくり拠点”として改修を行います。

事業費	2億3346万円
うち国・県補助金	9533万円
地方債	1億円



新型コロナウイルス等の感染症対策にも配慮した整備がされるとのこと



災害時の活用も想定した整備がされます

役場南ひろば整備工事

3年度と4年度の2カ年で、園路のほか、ラグビーポール、健康遊具の設置等、多世代の方に利用していただけるように整備します。また、広場中心部は空地として災害時に活用することも想定しています。3年度はトイレ、あずまや、健康遊具等を整備する計画です。

事業費	9000万円
うち国・県補助金	2400万円

西小学校長寿命化改修工事実施設計

西小学校の学校施設は竣工から40年以上経過し、老朽化が著しくなっています。2年度は施設の長寿命化基本設計を行っており、3年度は実施設計を行います。

事業費	6534万円
-----	--------

臨時会で決まった主要内容など

1月臨時会(1月19日開催)

町提出の2年度一般会計補正予算(第8号)の1議案を審議し、全会一致で可決しました。

○主要内容

歳入 ふるさと寄付金追加 1208万円

歳出 ふるさと納税事業追加 1167万円・新型コロナウイルスワクチン接種事業(新規) 700万円

3月臨時会(3月31日開催)

町提出の3議案、及び議員提出の1議案を審議し、いずれも全会一致で可決しました。

- 町提出 大口町税条例の一部改正について・大口町都市計画税条例の一部改正について
柿野橋架替工事(上部工)請負契約の変更について
- 議員提出 不登校児童生徒に対する支援の強化を求める要望書

質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

条例の制定・改正

子ども医療費支給条例一部改正

高校生等の入院に係る医療費自己負担分を対象に加えることによるもの。

問 財源は脳ドックをやめた分を充てるとのことだが、認知症社会に備えるためにも高齢者の脳ドックは必要ではないか。

答 後期高齢者医療の補助金が令和2年度で廃止されて財源の確保が難しくなったため廃止した。

問 脳ドックを受けやすいような体制を残してほしいが。

答 人間ドックの申し込み時に、がん検診等と同様に追加健診の案内をし、希望があれば人間ドックと同日に検査できるように準備をしているところ。

下水道事業経営審議会設置条例

下水道事業経営の安定化を図ることを目的に審議会を設置することによるもの。

問 地域自治組織等、町から補助金をもらっている団体から選ばれた委員では町長からの諮問を覆すことは困難。委員のうち、住民の3人は公募で選ぶべき。

答 公募では選定の過程、基準を明確に示すことが難しい。地域自治組織からの推薦は役員だけではなく地域の中で適任の方をと考えている。

介護保険条例一部改正

低所得者の保険料軽減の実施等によるもの。

問 基準額が上がらないように配慮した多段階化はできなかったのか。

答 基本的な考え方は、合計所得金額に基づく所得段階区分は概ね国の指標を基に決定。さらに多段階化し、基準額の上昇を抑える努力をした。

問 できるだけ抑えたいという考えはお持ちか。

答 所得金額の高い方には応分の負担を協力して頂きたいと考え、多段階化した。基準額の大幅な上昇にはならなかった。

補正予算

2年度一般会計補正(10号)

問 町制60周年記念に向けて、現段階で考えていることはあるか。

答 新型コロナウイルスの影響もあり、どのような形がいいのか全く見えない状況。

3年度一般会計予算

歳入

問 減収補てん特例交付金は住民税の住宅取得控除等で減収になる分が補てんされるものだが、減収に見合う措置がされているのか。

答 毎年国から控除見込額の照会等があり、それらを基礎とした措置がされていると思う。

歳出

〔総務費〕

問 高齢者安全運転支援装置設置促進補助金の算出根拠は。

答 センサー付きの装置は上限3万2千円で17件分、センサーなしの装置は上限1万6千円で6件分を見込んでいます。

問 自動水栓取替工事は、効果をj見て今後家庭へも補助を検討するとのことだが、どのような効果を見るのか。

答 役場や公園等で積極的に手を洗う光景が定着した印象、あるいは学共等で利用される地域の方の感想を聞いたりして総合的に判断したい。

【民生費】

問 高齢者福祉費の配食サービスの内容は。

答 毎日の昼食または夕食を届け、見守りと併せて弁当の配達分を助成。対象は70歳以上の単身高齢者、75歳以上の高齢者のみの世帯、または要介護2から5の認定を受けた方が対象。

問 町が運営する柏森駅の無料自転車駐輪場は通路や出入口付近等、指定場所以外に駐輪する人がいるが、駐輪機を増やす等の計画はあるのか。

答 定期的に自転車の整理はしている。サービスの拡大は、なりわいとして、現況を維持していきたい。

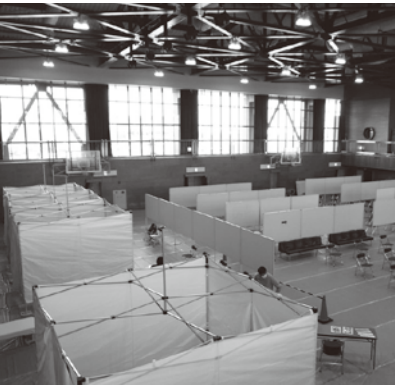
問 外出支援サービスの内容は。

答 本人が町県民税非課税で80歳以上の方、75歳以上の単身高齢者世帯の方、または要介護1から5の認定を受けた方が対象で、タクシーの初乗り運賃分を助成する事業。



問 新型コロナウイルスワクチンの集団接種はスムーズな体制を考える必要があるが、現時点で考えている対策は。

答 接種する人が滞留しないように予約時間ごとに待合場所をまとめる方法の検討や、先行して模擬訓練を実施している団体から情報を得て本町の訓練に役立てるよう協議する。また、接種にあたりお願ひしたい事項も周知する予定。



中央公民館集会室に設けられたワクチン接種会場。模擬訓練等を通じてスムーズなワクチン接種ができるように対策が取られます

問 本町の罹患者のほとんどは軽症や症状なしで自宅療養していると思うが、支援は十分か。また、本人や家族への中傷を防ぐ啓発活動は行っているのか。

答 保健所が希望者に一日三食分を配達している。町社会福祉協議会も買い物代行等の生活支援を実施。

本町で誹謗中傷の話は聞いていないが、正しい知識や情報が足りないことも要因としてあるので、人権侵害が起きないように正しい知識・情報の発信に取り組んでいきたい。

問 通学路のグリーンベルトの再塗装場所はどこか。

答 南小通学路の八剣社南側道路と大中通学路の役場北側道路を予定。



再塗装されるグリーンベルト(破線内側)

問 リフレッシュゾーン交付金の対象に下呂温泉は入っているのか。

答 入っていない。

問 野外活動施設管理事業で白山ふれあいパークの修繕を行うとのこと。現在、使用不可になっている遊具等の修繕は行うのか。

答 突発的な修繕に対応するもの。使用不可ものは木自体が腐食しているものがあり、それらは撤去する。



木が腐食して使用できなくなった遊具

定例会で賛否の分かれた議案

(○=賛成 ×=反対) ※議長は採決に加わらないため空欄。

議案等名称	吉田	江幡	佐名	近藤	江口	船戸	酒井	岡	鈴木	大竹	伊藤	丹羽孝	丹羽勉	齋木	倉知
① 下水道事業経営審議会設置条例の制定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 国民健康保険税条例の一部改正について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 介護保険条例の一部改正について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 3年度 一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 3年度 国民健康保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥ 3年度 介護保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

① 下水道事業経営審議会設置条例の制定

反対討論 吉田 正

下水道事業が赤字になることは当初から言われていた。突然、経営という概念が持ち込まれても違和感があり、今になって審議するのは遅すぎる。

また、審議会の人選では一般公募して住民の理解を深める努力をすべき。

賛成討論 船戸 光夫

利用者の生活に直結するもので、審議会を設置することは重要。

委員は、住民の代表、各種団体からの推薦を受けた者、専門知識を有する者で構成されるが、住民の代表は町内のバランスを考慮し、3つの地域自治組織から選任されることと、広く住民の声を聞くこともできると考えられる。

賛否が分かれた議案の討論要旨は次のとおりです

② 国保税条例の一部改正

反対討論 江幡 満世志

本町は様々な要因で県内でも保険料が高い。国は法定外一般会計繰入金無くし、課税・徴収強化を求めている。

今後、後期高齢者医療保険に移行する加入者が増加すれば法定外一般会計繰入金での維持が求められるのではないかと懸念している。

値上げの道を断ち切り値下げの実現を。

賛成討論 丹羽 勉

国保税の税率は、できる限り被保険者の負担を抑えながら段階的に改定されている。

今回の改正も被保険者の新型コロナウィルス感染症の影響に配慮し、保険料の上昇を最小限に抑えることを前提としていることが見て取れる。今後の安定した運営を踏まえる必要な改正。

③ 介護保険条例一部改正

反対討論 江幡 満世志

保険料の多段階化には賛成だが、基準額を上げずに改定できなかったのか。所得の少ない世帯は多い世帯と比較して、所得に対する負担割合が高い。所得に応じた公平な保険料改定を。

賛成討論 丹羽 勉

厳しい財政状況と大きく変化する社会情勢の中、持続可能な介護保険事業を運営するために、ある程度の負担はやむを得ない。

④ 3年度一般会計予算

反対討論 吉田 正

固定資産税納期前納報奨金制度は年間2600万円かかるので廃止されたいが、税金のコンビ二納付等で負担する手数料は増加している。利便性より税金が割引される方が喜ばれるのではないかと懸念している。

賛成討論 丹羽 勉

また、新型コロナ対策予算で中小企業等への支援に關しアンケートを実施したが、小規模企業、中小企業全体を網羅していないことは残念。

賛成討論 丹羽 孝

町税収入の大幅な減少という厳しい環境の中、第7次総合計画中間見直しで整理された進捗状況を踏まえ、新たに見えた課題やまちの将来像実現に向け、町長の施政方針に従って適切な予算編成がされている。

⑤ 3年度国保特会予算

反対討論 江幡 満世志

脳検査の補助取り止めは疾病予防に逆行。医療費抑制のためにあるのではないかと懸念している。全体性の重視を。

賛成討論 丹羽 勉

安定した国保運営のために税率の見直しは必要。県納付金の財源不足は財政調整基金等で補い、被保険者の新型コロナウィルス感染症の影響にも配慮。保険財政安定化の意図も読み取れる内容。

⑥ 3年度介護特会予算

反対討論 江幡 満世志

国保の討論と同様に全体性を持った予算を。コロナ対策が盛り込まれていないことも残念。

賛成討論 丹羽 勉

③と同様の趣旨で賛成。



町政を問う

7議員が質問

ここが聞きたい!

YouTube
公式チャンネル
「議会大口町」



「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

江口昌史	新型コロナウイルス対策 窓口支払いのキャッシュレス化を ……	P6
酒井正宗	町道整備 役場前線・小口線の進捗状況は …… 五条川堤の桜の管理方法は	P7
丹羽 孝	物件費・補助費の見直しの方針は …… 新一年生の安全な通学路対策を	P8
吉田 正	尾張北部環境組合用地問題 なぜ同意だけで入札を進めたのか ……	P9
江幡満世志	学校給食費を無償に …… ユニットバス工事の助成を	P10
佐名かよ子	投票率向上に向けた新たな取組を …… 食品ロス削減・生活困窮者支援 フードドライブの回数増を	P11
丹羽 勉	人材育成基本方針 人を育てる職場環境づくりは ……	P12

追 跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

令和2年3月議会

岡 孝夫

小型二次電池の回収を

問 昨今、自治体でも小型二次電池を回収する動きが広まりつつある。本町でも回収できないか。

答 準備が整い次第、資源リサイクルセンターで回収を始め、状況を見ながら地区回収も検討。

2年8月から資源リサイクルセンターで、小型充電式電池(ニカド電池、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池)の回収を始めた。

質問者の満足度

にっこり

処分に困っていた方たちも安心して処分できるので、早速の対応に感謝。地区別回収に際しては安全面に十分ご留意を。

丹羽 勉

高齢ドライバーの事故防止

問 ブレーキとアクセルの踏み間違い防止のため、後付け安全運転支援装置の設置に対して補助できないか。

答 今年の1月に県から補助制度を設けるという連絡があった。令和3年3月までの期間限定ということもあるが、国や県と歩調を合わせ前向きに検討したい。

検討の結果、2年度の単年度事業として補助を始めた。国・県が補助事業の延長を決定したので、3年度も補助制度を実施することにした。

質問者の満足度

にっこり

62件の利用があり、高齢者の事故防止に寄与。1年延長で、安心・安全に貢献することを期待。

こうなった

新型コロナウイルス対策

窓口支払いのキャッシュレス化を

総務部長 先進自治体を参考に検討



令和3年3月定例会
一般質問（江口議員）

問 行政窓口でキャッシュレス決済を望む声がある。各種証明書等の手数料の支払いに電子マネー等によるキャッシュレス決済を導入し、住民サービスを向上できないか。

総務部長 令和3年4月より固定資産税等の納付通知書による支払いはスマホ決済を導入予定。
窓口でのキャッシュレス決済については、先進自治体の状況等を参考にしながら調査・研究し、導入の検討をしていきたい。



証明書等の手数料の支払いにPayPayが利用できる市町村もあります

問 長期化するコロナ禍の影響で収入が少ない子育て世帯の生活が厳しいという話しを耳にする。

町内で利用できる、購入負担金なしの「思いやり商品券」を住民税非課税の子育て世帯に配布できないか。

健康福祉部長 3年度は既存事業を見直し、ひとり親世帯等に重点を置いた支援をしていくように社会福祉協議会と一緒に検討していきたい。

特にひとり親世帯は、夏休みや年越し、新年度を迎える時期に支援が必要のため、分散できればと考えている。

問 不要な接触を避けるためにも学校の欠席連絡を、現在の連絡帳ではなく、スマートフォンアプリを活用し、保護者と先生の負担を軽減することができないか。

生涯教育部長 SNSの活用をといった意見があることや、その有効性も認識しており、内部的に調査も行っている。

保護者と教職員、それぞれの負担が減らせるような仕組みづくりを検討し、関係者間で合意形成を図り改善できればと考えている。

問 全国的に介護施設でクラスターが発生している。

本町で行っているPCR検査の助成事業で、介護施設や福祉施設に従事している職員に対しても助成できないか。

健康福祉部長 国からの要請もあり、

県では衛生研究所の人材育成やPCR検査機器や実施場所を増やす等、一日の検査能力を上げている。



アプリの活用で保護者と教職員の負担軽減を



町道整備

役場前線・小口線の進捗状況は

部長 5年度の完成を見込む



令和3年3月定例会
一般質問(酒井議員)

一般質問

酒井正宗



この区間は3年度に側溝等の構造物を施工

問 両町道の工事進捗状況は。

建設部長 役場前線は3年度に90mの整備が終われば小口線との交差点部を残すのみ。

小口線は下小口三丁目交差点から450mを3年度から整備に着手し、5年度の完成を見込む。

問 両町道接続部北側の町道が一方通行と聞いているが、近隣住民への周知は。

建設部長 道路規制については、公安委員会と協議の結果で、近隣住民には事前に説明し、整備への理解を頂いている。

五条川堤の桜の管理方法は

部長 大口町NPO登録団体が協力

問 現在の五条川堤の桜の本数は。

建設部長 平成29年3月で1778本、2年3月で1628本、倒木等で毎年平均50本程度減っている。

問 おおぐち観鋭桜の捕植状況は。

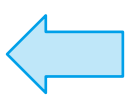
建設部長 2年度は多世代が集う憩い広場を中心に、約20本の捕植を計画。元年度の8本と合わせ、約28本になる予定。

問 五条川堤の桜の管理方法はどのようにしているか。

建設部長 五条川桜保存事業として、大口町NPO登録団体に捕植木の管理、施肥、間伐を協働委託し、下草の除去は、各地域の皆さんに協力して頂いている。



台風により倒れて処理される五条川の桜の様子(右側写真)。切り株を伐根後は、きれいに整地されました(左側写真)(下小口地内)



物件費・補助費の見直しの方針は

部長 政策的経費に財源を重点配分



続が必要なのは継続するということ基本的な考えで町政運営に臨んでいます。

問 予算の概要では物件費・補助費の割合が高くなってきているので経費の抑制に努める必要があると述べている。これらを見直しについて町長の基本方針は。

総務部長 政策的経費に財源を重点的に配分するためには、物件費等の経常的経費の削減や既存事業の見直しを行い、新規事業で増額する場合は既存事業も見直す。

やらなければならぬ事業はしっかりと実施し、抑えるものは抑える、継

町の予算を家庭の家計簿に置き換えると？

町の一般会計を家計簿に置き換えてみると、こんな感じになりました。
◇ 令和2年度予算 95億円を年収480万円（月収40万円）の家庭に例えると・・・

収入		支出	
給料・パート収入 (町税、分租金、負担金、使用料)	22万8,400円	食費 (人件費)	8万5,200円
親などからの支援や奨学金など (国庫支出金等)	10万4,800円	子どもの学費、家族の医療費 (福祉や児童手当などの扶助費)	5万2,000円
会館機関からなどの借入金 (借入金)	1万4,800円	電気、水道、ガス、通信、借地、町内会費、 保険料など(物件費・補助費)	12万3,800円
ボーナス給付等の貯金の取り崩し (基金繰入金)	3万2,000円	車や家具などの修理代 (維持補修費)	1,800円
先月からの繰越し (繰越金)	4,400円	子どもたちへの仕送り (特別会計などへの繰出し金)	5万4,400円
その他 (雑入)	1万5,600円	借金の返済 (公債費)	9,600円
		大型家電購入や家の増改築等 (道路整備などの普通建設事業費)	6万5,200円
		貯金等 (積立金)	8,400円
合計	40万円	合計	40万円

光熱水費や通信費(物件費・補助費)などの主に経常的経費の割合が高くなっています。
"節約"に努め、経費の抑制に取り組む必要があります。

本町の特徴として、給料・パート収入(自主財源)の割合が高いことがあげられます。会館機関からなどの借入金は、家の増改築等(道路整備)に充てるためのものです。



令和3年3月定例会 一般質問(丹羽孝議員)

「令和3年度 歳入歳出予算の概要」より抜粋

新一年生の安全な通学路対策を

部長 通学路点検、交通安全指導を行う

問 通学路改善要望箇所とその対策は。

生涯教育部長 例年7・8月にPTA

役員等の協力で通学路危険箇所をまとめている。今年度は南小12か所、北小13か所、西小11か所、大中4か所を把握。それらの情報を町や県の関係機関と共有し、グリーンベルトや注意喚起の看板設置等の対策を取っている。

問 上小口では4月から50人ほどが新一年生となり、1・2年生合計で80人ほどになる。通学路沿いの道路は車の走行も多く、特に低学年だけの下校が心配だが安全な登下校対策は。

生涯教育部長 4月始業式の下校時に通学班担当者引率で全校集団下校を実施。また、新学期が始まって危険箇所の確認を兼ねた通学路点検、登下校交通安全指導を行う。

登下校対策は。



車と並行しての通学(万願寺橋手前)



令和3年3月定例会
一般質問(吉田議員)

尾張北部環境組合用地問題

なぜ同意だけで入札を進めたのか

部長 早期の供用開始に向けて必要だった

問 用地確保が前提にも関わらず、なぜ、用地売買の同意だけで、建設・維持管理にわたる429億円もの予定価格の入札が進められたのか。

まぢり部長 一般的には用地の確保

が前提だが、現在ののごみ処理施設は県内でもかなり古いため、新しい焼却施設を令和7年度に供用開始したいというスケジュールでは、ある程度用地取得の目的が立った段階で平行して入札を進める必要があった。入札を進めた時点では用地確保の目的が立っていた。

問 問題の土地は3筆あり、これらに共通するのは「所有者は建設会社」、「新ごみ処理施設の入入り口にあたる土地」ということ。うち2筆は組合が購入する測量にも立ち会っていたのに建設会社間で売買による所有権移転がされている。

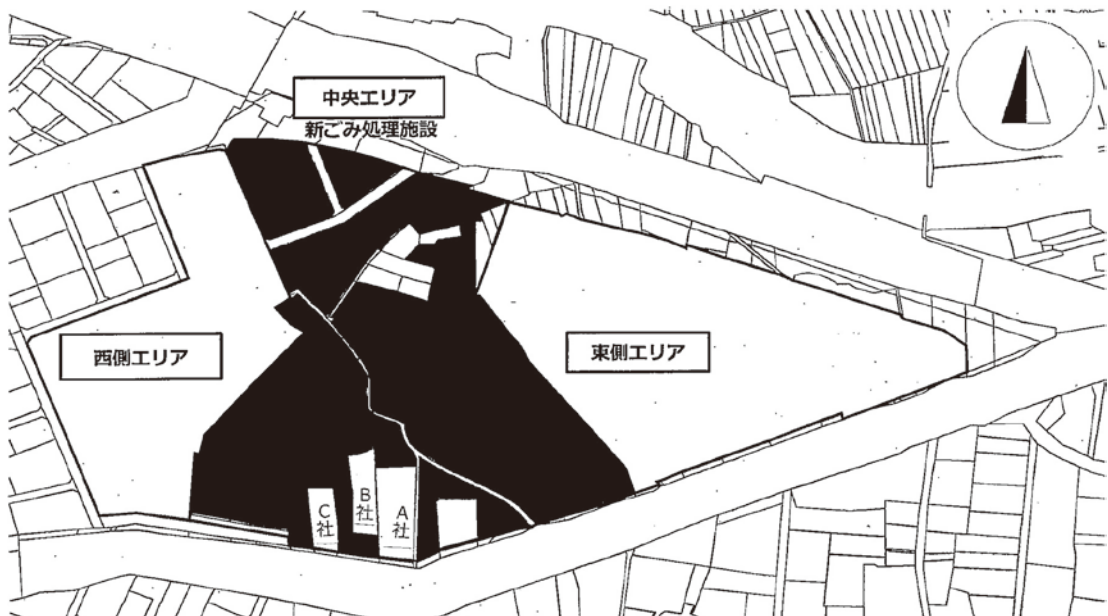
まぢり部長 組合が購入する意思をはっきり示していたのに、元年12月から2年1月にかけて売買されたことについて、どのように考えているか。

まぢり部長 組合に確認したところ、同意書の中に当該土地を第三者に譲渡する場合は組合に通知することとされており、その3筆についても事前に所有権移転する旨の連絡があったとのこと。

問 2月8日の組合議会の前の週に、一部の江南市議と問題の土地を所有する3者が懇談されたと聞いている。組合の事務局長が参加され、町にも報告があったと思うが、その内容は。また、その主催者は誰か。

まぢり部長 過去の経緯、現状、将来というテーマで3人の地権者から話があり、詳細については、主催者に直接確認してほしいとのこと。

会合の案内は江南市議会の大数議員から声がかかり、当日も大数議員が進行していたとのこと。大数議員に確認してもらえばとのこと。



新ごみ処理施設建設予定地の3筆の土地の位置図

学校給食費を無償に

部長 半額補助の継続が精いっぱい



令和3年3月定例会
一般質問(江幡議員)

問 コロナ禍での変則的な授業により、昨年は一時期無償化にしたが、今後も無償化できないか。

生涯教育部長

無償化を検討した頃の法人町民税率は12・3%で、これが安定的に入れば半額補助なら継続できるだろうと判断して始めた。

これが現在の6%まで下がることは想定しておらず、限られた財源をどう使うということを考えたと現状の半額補助を継続するのが精いっぱい。



問 税収が減少する中で実施していることは理解している。就学援助の基準枠の拡大を検討できないか。

生涯教育部長

生活を守る、支えるということは十分意識としてはあるが、一方で継続性も考えなければならぬ。一旦、他の施策と同列で考えられると思うが、その時に限られた財源で何を選択するか、今後の検討の中で、それはありうるかもしれない。

ユニットバス工事の助成を

部長 リフォーム性が高いのでできない

問 高齢者福祉施策の見直しで、ユニットバス工事を対象から除外したが、新たな助成制度をつくり、必要な世帯に提供できないか。

健康福祉部長

要支援・要介護認定者が、住み慣れた自宅で生活し続けられるよう、段階解消等住宅改修に掛かる費用が介護保険制度の対象工事費を越えた場合に町が独自で上乘せしている。

要支援・要介護認定者は、入浴時の安全性を考慮して通所型サービス利用時に入浴を済ませるケースもあり、リフォーム性が高いユニットバスへの改修は対象から除外した。

問 ユニットバスの改修を除外することで、この介護保険制度は利用できなくなるのか。

健康福祉部長

町独自施策であり、ユニットバス単独では対象としないということ。

問 二世帯住宅等で在宅介護しており、段差解消等の他に浴槽そのものを直したい場合も対象とならないのか。

健康福祉部長

もともと介護保険の適用になる住宅改修には制限がある。

お風呂の場合は、段差解消や扉を開けやすくするといったものは対象になるが、ユニットバスそのものは対象になっていない。





投票率向上に向けた新たな取組を

部長 地道に投票を呼び掛けていく

問 投票率向上に努めていくことは、

総務部長 選挙期間中の啓発活動では、

庁舎に懸垂幕の設置、公用車に投票日を記したマグネットステッカーの貼付、広報無線での呼びかけ等を実施。

問 投票率向上の年代別、投票区別の統計はとっているのか。

総務部長 選挙ごとに別の投票者数・投票率は把握している。期日前投票では年代別の把握も可能だが分析には至っていない。



令和3年3月定例会
一般質問(佐名議員)



選挙の際はぜひ投票に!

問 若年層への主権者教育も大事。本町では過去に選挙推進サポーターの講座を開催したとのこと。今後の投票率を上げるためにも、新たな取組みを考える必要があるのでは。

総務部長 出前講座はなかなか実施できないのが現状。繰り返すことになるが、懸垂幕の設置、公用車への啓発ステッカーの貼付、広報無線での呼びかけ等により、地道に投票を呼び掛けたい。

問 食品ロス削減の観点から行っているフードドライブで集められた食品は、どのように有効利用しているのか。

まぢぐり部長 令和元年度は76人の方から676点の食品を預かり、NPO法人セカンドハーベスト名古屋に寄付した。

また、2年度は43人の方から368点の食品を預かり、町社会福祉協議会他2団体に寄付した。

食品ロス削減・生活困窮者支援

フードドライブの回数増を

部長 住民の機運が高まれば検討

問 フードドライブは食品ロス削減と生活困窮者支援に繋がっている。実施回数を増やしては。

まぢぐり部長 まずは、市民への周知から進める。今後、その機運が高まれば開催回数を増やす検討をしたい。

～フードドライブとは～

各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動を言います。



役場で実施した際に集まった食品

問 理解を深めてもらうため、フードドライブの開催結果をSNS等で広く公開し、PRチラシにはSDGsのロゴマークを入れられないか。

まぢぐり部長 まずは町ホームページで公開したい。PRチラシには、SDGsのロゴマークを入れてPRを行っていく。

人材育成基本方針

人を育てる職場環境づくりは

部長 新規採用職員の研修等の機会を利用



令和3年3月定例会
一般質問(丹羽勉議員)

問 人を育てる人事管理の取組みは。

総務部長 窓口部門、管理部門等の異なる分野を経験できるようにし、業務を通して能力開発を行うと同時に職員の適性を見出し、計画的な人員配置につなげるようになっている。

問 職員を育成するうえで最も効果的で人材育成の原点になるのは、職場内での研修だと思うが、その取組みは。

総務部長 随時、時代の要請に即した研修を実施し、職員の能力向上を図っている。今年度は、役場等のAED屋外設置に伴い、全職員を対象にAED使用方法の研修を開催した。また、障がい者活躍推進計画作成の義務付けに伴い、障がいのある人とともに働くための研修も開催した。

問 国が指針を示した12年後に策定したのはどうしてか。

総務部長 平成19年に国家公務員に人事評価制度が導入されたことを受け、将来的に地方公務員にも導入されることを想定し、その評価の基礎となる方針を策定することに努めたため、21年に策定した。

問 人を育てる職場環境づくりの取組みは。

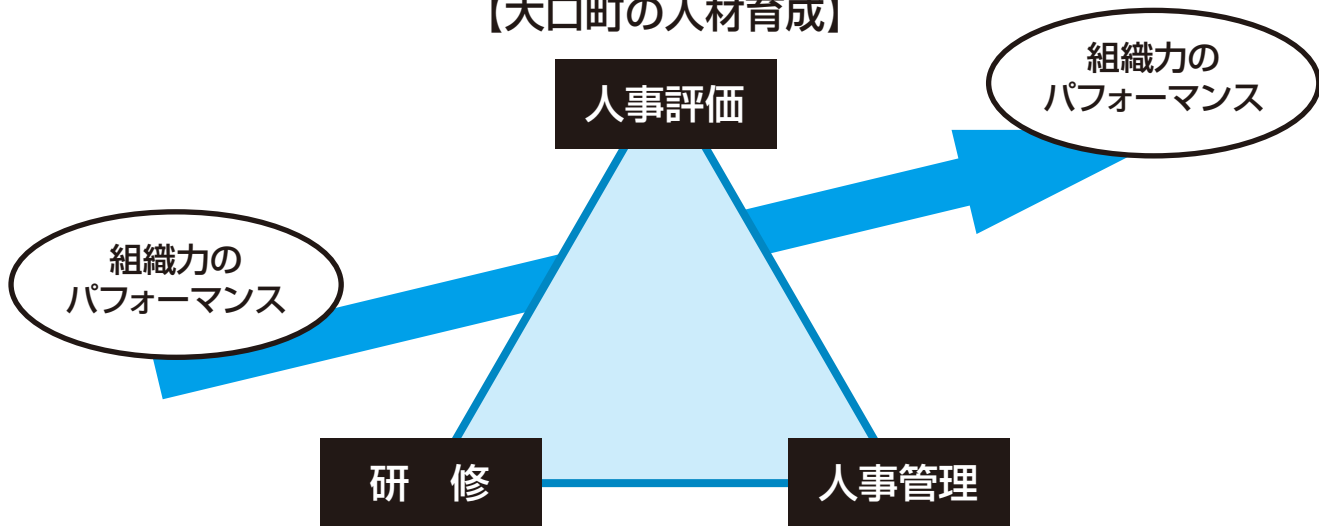
総務部長 新規採用職員は、入庁後3カ月間政策推進課に配置され、研修受講や他課へ出向いて様々な業務を体験することで、幅広い知識を習得できる機会を設けている。

問 人を育てる仕事の進め方の取組みは。

総務部長 人事評価制度を利用した面談や、日常業務の進捗状況の報告や相談等を通じて助言や指導できる体制が人を育てていくには必要不可欠と考える。

また、この取組みを通して先輩職員は後輩職員に指導するにあたり、知識を深めるきっかけにもなり、職員のスキルアップにつながるかと考えている。

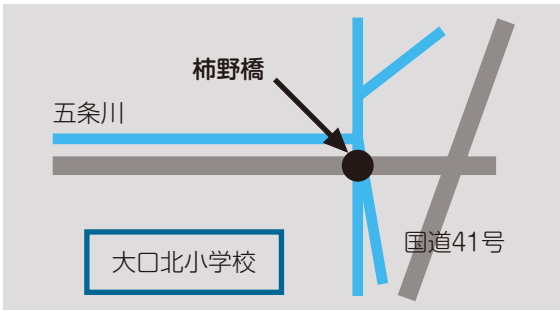
【大口町の人材育成】



委員会 活動報告

～総務建設 常任委員会～

令和3年1月20日、町内を流れる五条川と合瀬川が合流する合瀬川下流に架かる柿野橋（町道野合線）掛架替工事現場を、2月19日には青木川放水路の工事現場を文教福祉常任委員会と合同で視察しました。



柿野橋架替工事

柿野橋は昭和40年に建設されて以来、56年が経過しています。工期は2年にまたがり、今回は上部工のパネル組み立てと架設工事を視察しました。コロナ禍による桁製品納入の遅れも重なり、工事の完了まで2か月遅れるとのことでした。

工事前は橋の幅が狭く、車のすれ違いがスムーズにできなかったため混雑の原因にもなっていました。また、工事完了後は幅も広がるため、通行もスムーズになるとのことです。また、上下流の両側に歩道が設けられるため、歩行者等の安全確保もできているとのことでした。



クレーンで橋桁を吊り、組み立てていきます

青木川放水路工事

青木川は氾濫した木曾川の流れの後に形成された小派川の一つです。近年の集中豪雨等による浸水被害が発生しており、こうした浸水被害から地域を守る目的で工事が行われています。

工事の概要は、奈良子川から昭和川の区間の地下10mの所に、非開削工法で直径2・75m、工事延長679mの地下放水路を造る工事であるとの説明がありました。

説明で聞くこと、見ることでスケールの大きなことばかりで、驚きと感動の視察でした。



採掘された地下放水路内の様子。レールが敷かれ、土砂の運搬にトロッコが用いられています

まちかどインタビュー

～大口町に期待することは？～

まちかどインタビューでは、毎号2人の住民の方から「大口町に期待すること」について一言を書いていただき、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



子どもの欠席連絡にアプリを使うことで、保護者から先生への連絡がスムーズになり、先生の負担軽減にも繋がると思います。

(Sさん 余野地区)



子どもたちがグランドで野球などをして遊べるスペースが大屋敷地区にないので、のびのび遊べる場所がほしいです。

(Iさん 大屋敷地区)

表紙の写真

春の嵐の翌日、気温も夏日に迫る中、多くの方が満開の桜並木の散策を楽しむ姿が見られました(総合グラウンド北側)

会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



6月定例会予定

- 2日(水) 提案説明
- 4日(金) 一般質問
- 7日(月) 一般質問
- 9日(水) 質疑
- 10日(木) 質疑・委員会付託
- 15日(火) 総務建設常任委員会
- 16日(水) 文教福祉常任委員会
- 23日(水) 討論・採決

※日程は、変更になる場合があります。

6月定例会の傍聴について ※委員会を除く

新型コロナウイルス感染症対策のため傍聴をご遠慮いただく可能性があります。その際は、Youtubeの大口町議会公式チャンネルにて生中継を行います(※町ホームページ⇒町議会⇒お知らせ)。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



議長	倉知美
副議長	船戸敏
委員	江口昌史
委員	佐名孝子
委員	岡名孝夫
委員	鈴木伸彦
委員	竹木義一